

梅窓院開山

観智国師源誉存応上人について

17th
Baisouin
Culture
Seminar

浄土宗梅窓院は、寛永20年(1643年)徳川家康公以来の家臣、老中青山大蔵少輔幸成公が逝去の時、建立されました。

開山は戴蓮社頂誉上人冠中南龍和尚ですが、観智国師源誉存応上人を勧請して開山しました。

観智国師は徳川家康の厚い信任を得て、近世浄土宗の発展を基礎づけた高僧です。

国師号は朝廷から贈られる称号であり、僧侶としては最高の榮譽です。

第17回

梅窓院 文化講演会

日時:令和3年10月23日(土)

開場:午後1時15分

開演:午後2時(講演90分)

終演:午後3時30分予定

場所:梅窓院 祖師堂

[入場無料]
先着50名
(事前申込制)



来場者には資料として『梅窓院史』を1冊お渡し致します。

※お持ちの方はご持参下さい。

お申込方法

下記の申込書にご記入の上、梅窓院受付にお持ち下さい。

電話・FAX・E-mailでも受け付けております。

開催2週間前より入場整理券を送付致しますので、当日会場受付にてご提出下さい。

※会場の都合により、先着50名とさせていただきます。

定員になり次第締め切りますので、お早めにお申込み下さい。

※座席は自由席です。ソーシャルディスタンスを保つため、お席の間隔を広めに空けております。

※空調の微調整が効かない場合がありますので、ご自身で温度調整できる服装でお越し下さい。

※祖師堂は常に換気を行います。

※小学生以下のご入場はご遠慮下さい。

※『梅窓院史』を既にお持ちの方は、ご持参をお願い致します。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、下記ご協力をお願い申し上げます。

・37.5度以上の発熱がある、または発熱が続いている、風邪の症状がある、または続いている方は来場をお控え下さい。

・マスクの着用、来場時の手指の除菌・消毒にご協力をお願い申し上げます。

講師プロフィール



大正大学名誉教授、
文学博士、十連寺前住職
宇高良哲 上人

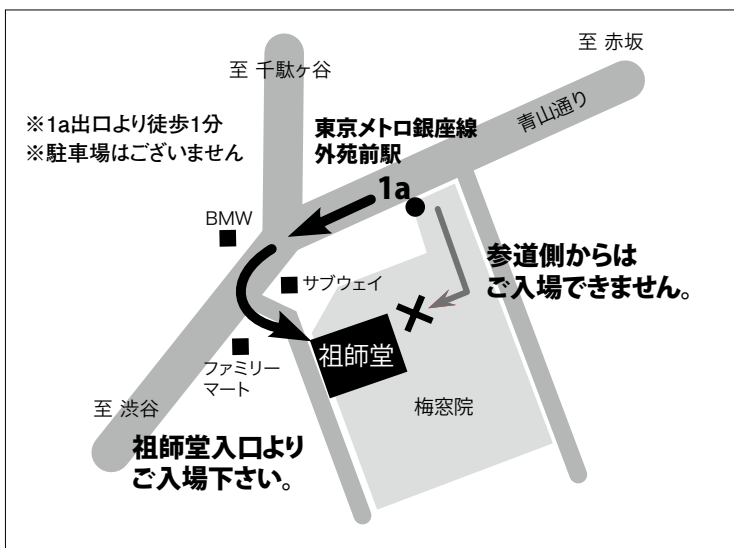
昭和17年
昭和39年
昭和44年

埼玉県生まれ
大正大学文学部卒業
同大学院博士課程修了
大正大学教授・三康文化研究所研究員などを経る。

現在 大正大学名誉教授 文学博士

梅窓院の歴史を綴った『梅窓院史』執筆を始め、当山との関わりも深い。

また、令和元年10月増上寺にて開催された念仏フェスティバルで講演を行うなど、観智国師の理解を広めるのに精力的に活動している。



お問い合わせ 青山文化村 〒107-0062 東京都港区南青山2-26-38

TEL 03-3404-8588 FAX 03-3404-8436 E-mail bunkamura@baisouin.or.jp

詳しくは「梅窓院」ホームページへ <https://www.baisouin.or.jp/>



梅窓院ホームページのQRコード

キリトリ線

令和3年 文化講演会参加申込書 『梅窓院開山 観智国師源誉存応上人について』宇高良哲上人

ふりがな			
申込者名		○をお付け下さい	檀信徒・一般
住所 (入場整理券を送付します)	〒		
電話番号	()	参加人数	名